



ロータリーは機会の扉を開く

高岡 **北**
ロータリークラブ
TAKAOKA-NORTH
ROTARY CLUB



例会日・毎週月曜日 12:30～13:30
例会場・ホテルニューオータニ高岡

創立・1980年5月19日
認証・1980年6月12日
国内創立順位・1489

会長 野尻 信晴
幹事 吉谷奈艶子
会報委員長 魚住 晃一

第1803回 例会 3月8日(月)



◇点鐘 =省略=

◇ソング =省略=

◇会長挨拶ならびに報告

寒い日が続きますが、皆さんお元気でしょうか。和田さんがおいしそうにタバコを吸っていたので、私も禁煙中ですが、タバコが吸いたくなりました。

東日本大震災から10年の月日が流れました。自然界の恐ろしさを身にしみて感じました。

高岡の大雪も溶けて雪の残骸が少し残っています。やがて春が目の前にやって来ています。

先日、早川さんに快く米山記念奨学生のカウンセラーを受けていただきました。早川さんより、県外の移動は難しいので、県内なら大丈夫と承諾を受けました。受け入れる奨学生は、パキスタンの女性で、富山大学在学中のイクバル・トゥーバさんという方です。楽しみにしております。

14日から大相撲が始まります。朝乃山の活躍が楽しみです。私は6日の寒い日にパークゴルフをして遊んでおりました。皆さんも体に気をつけて頑張ってください。

◇幹事報告

- 1) 富山第3・第4グループ都市連合会(IM)の現地での聴講希望を募集します。(3/10迄。地区副幹事は是非)
- 2) 回覧：①会報NO.27(Web公開)

◇出席報告 出席者 15名 メイクアップ済 0名

名誉会員	会員数	本日の出席率	2/15 例会 修正出席率
1名	36名	62.5 %	85.19 %

◇本日のプログラム(担当:インターアクト)

会員卓話

「インターアクト活動報告&『DX』と『補助金』」
山辺 知代 会員

インターアクトについて

インターアクトは例年、卒業お祝いをお渡ししていましたが、今年度活動した3年生はいなかったため、お祝いの贈呈はありませんでした。

インターアクト協議会については、下記の通りです。

日時：6月19日(土) 10:00～12:00

場所：高岡向陵高校 (Zoom 開催)

以前「IoT」や「ICT」についてお話ししましたが、近頃はその言葉より、「DX」という言葉をよく聞くようになりました。「デジタルトランスフォーメーション」最新のデジタル技術を駆使した、デジタル化時代に対応するための企業の革命のことで、「当たり前を疑い 面倒くさいをなくす事」です。今なら国や県が後押ししてくれます。

富山県中小企業リバイバル補助金

・「新しい生活様式」やデジタル化など経済社会構造の急速な変化に対応し、事業の再建、成長発展を図るための意欲的な取り組みを支援

・簡単に説明すると「DX化」「感染症対策」などに150万円くらい使うと100万円くらい県が補助してくれる。
※持続化給付金のようにお金だけもらえるわけではありません!

・直近6ヶ月のうち、任意の3ヶ月の合計売上高が令和元年度の同3ヶ月と比較して減少していること

・3月10日受付開始で先着順!!

・昨年「富山県地域企業再起支援事業費補助金」買った企業もOK

・通常枠と特別枠がある



《通常枠のイメージ》

（製造業）

- ・受発注、顧客管理システムのモバイル対応
- ・クラウドを活用したリモートワーク環境の整備
- ・オンラインショールームやPR 動画などデジタルコンテンツの製作
- ・オンライン商談会への出席
- ・HP にチャットボット（問い合わせに自動回答）を導入し、電話対応業務等の自動化
- ・RPA（ロボットによる業務の自動処理）を用いた定型業務の自動化
- ・社内ネットワークシステム（グループウェア）を導入したスケジュール管理や営業情報の共有
- ・タッチレスで操作やリモート制御が可能な電子機器の開発や導入

（小売業）

- ・抗菌、抗ウイルス加工の新製品開発
- ・EC モールへの出店、スマホ対応サイトの作成、ライブコマースによる販売促進
- （サービス業）
- ・ビデオ会議システムやテレワーク等のリモートワークの環境整備
- ・電子契約、電子署名システムの導入

（建設業）

- ・遠隔操作可能な IoT を搭載した重機の導入
- ・AI を活用した危機回避システムの導入
- ・ドローンによる測量、CAD との連携

（飲食業）

- ・新メニューの開発、キャッシュレス対応、最新調理機材の導入
 - ・テイクアウト・デリバリー用のアプリの開発、宣伝
- ※富山県新世紀産業機構 中小企業リバイバル補助金活用イメージより抜粋

《富山県中小企業リバイバル補助金注意点①》

・受付は3月10日～

郵送もしくはオンライン

3月10日の消印から有効。

3月9日の消印や直接届けるのはNG

オンラインは9時から

《富山県中小企業リバイバル補助金注意点②》

・使う用途、買うものをしっかり決める

→「とりあえず」や「適当に」決め手申請すると後が大変で、採択を受けた後の内容の変更は難しいです。

※補助金額最大 100 万円

補助率：中小 2/3

小規模 3/4

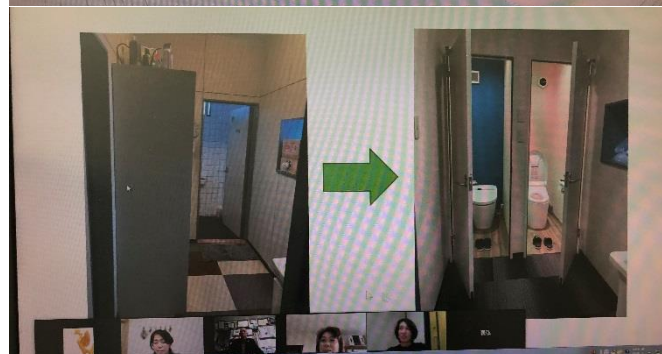
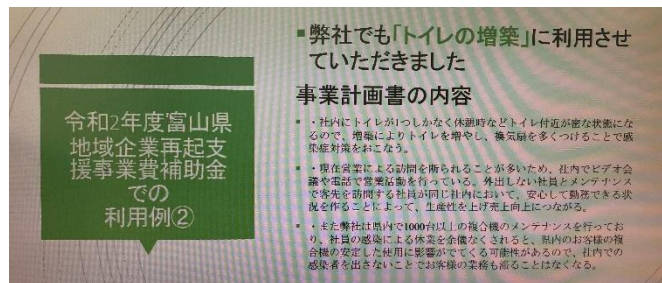
下限：30 万円

富山県内の事業所から購入



《令和2年度富山県地域企業再起支援事業費補助金での利用例①》

- ・Ipad 30 台
- ・kintone を利用した日報管理、顧客管理システムの開発
- ・モバイル PC、Web 会議用の大型モニター
- ・空気清浄機
- ・HP



【すでに提出準備をしている企業多数あり】

- ・アパレル企業 オンラインでの商談予約システム
 - ・製造業 Web 会議用 86 インチの大型モニター
 - ・保険代理店 感染症防止のため、パーティションで商談スペースを区切る
 - ・介護施設 Ipad を利用したクラウドシステムと PC
 - ・製造業 顔認証付きの体温測定器
- 換気システムの導入や人材育成の講習会等にも使えます

《申請って大変？》

必要な書類は以下の通り

- ・交付申請書（様式1号）
- ・事業計画書（様式1号の2）
- ・収支計画書（様式1号の3）要見積書添付
- ・売上高現象確認書（様式1号の4）
- ※上記4点は各A4 1枚
- ・直近の確定申告書の写し
- ・対象付きの月間事業収入のわかるもの
- ※経理ソフトからの出力、エクセルでの手作りも可
- ・登記簿謄本（申請日から3ヶ月以内のもの）

